

「我武者羅」に全力で“繋ぐ”！ 80周年記念体育大会举行！

5月29日、絶好の天気の中、黒崎中学校第80回体育大会を举行了。今年は80周年の記念大会として1日開催。“繋ぐ”をテーマに全校生徒で作った応援旗と、生徒会の体育大会スローガン『我武者羅』が校舎に掲げられました。また、平日にも関わらず、多くの保護者・地域の皆様が来ていただき、会場の熱気は高まっていきました。天気もよく、開会式で体育委員長の立派な選手宣誓と、全校生徒が声高らかに絶好調宣言をして、気持ちも最高潮でスタートしました。

午前の部は【受け継がれる情熱、未来へのスタート】と題し、全員リレー、学年競争遊戯、選抜リレーに加え、生徒会の80周年企画「学年対抗リレー」が行われ、得点種目ではありませんが、全生徒と職員が参加し、皆でバトンを繋ぎ、勝敗に関係なく最後まで盛り上がったレースになりました。お昼の時間、教室でお弁当を食べましたが、観覧席等で食事をする保護者の皆様の様子を見てみると、コロナ禍前の懐かしい時代の記憶がよみがえってきました。

午後は【笑顔と絆で刻む、80周年の思い出】と題し、全学年がダンスを披露しました。ダンス指導・振り付けをして頂いたがサプライズで駆けつけ、声援を送ってくれました。最後のプログラムは全校生徒で「80」の文字を作って踊るフォークダンスです。記録動画作成で空撮していたドローンに、最後は満面の笑顔を向けて全プログラムが終了しました。短い練習期間で、黒中生はいつも通り「一生懸命」な取組で、節目となる記念大会を成功に導いたと思います。

閉会式の校長講評で『すべてがよかったと言える体育大会で、今からの80年にバトンを繋げたと思います。皆さん自身も明日の自分へバトンを渡しましょう。いつも一生懸命な黒中生が誇らしいです』と話しました。80周年記念体育大会は無事終了しましたが、この成果を伝統として、これからの黒崎中学校へ繋ぎ、未来を作っていきましょう。いつも「我武者羅」「一生懸命」の黒中生であり続けることを期待しています。



※そのほかの画像は
削除しています。

○「子ども読書の日」の取組実施

5月8日、「子ども読書の日」の取組を行いました。読書活動は、本を読むことで言葉を選び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにすると言われています。国で制定されている「子ども読書の日」にちなんで、全校一斉読書や「お勧め本を紹介する「読み葉の処方箋」づくりで、どの学年も本の世界へ浸っていました。

○横断幕と書籍の寄贈を頂きました(右上写真)

本校を卒業し、20歳になった第74期生一同より、80周年記念の横断幕と書籍を寄贈していただきました。横断幕は3階渡り廊下に掲示しています。黒中生は卒業しても心は繋がっていると感じました。本当に有難いことです。

※体育大会で、警備や場内整理等 PTA 役員やサポーターの方々にご協力を頂き、お陰様で無事終了しました。ありがとうございました。 校長 宮基

校長室より【繋がるものは...】
今年の体育大会は天候にも恵まれ、盛況のうちに無事終了しました。【繋ぐ】をテーマに、皆の「一生懸命」な取組で80周年を飾る記念大会になったと思います。皆様の心にはどう残っていますか？
【未来に先回りして、点と点をつなぐことはできない。君たちにできるのは、過去をふり返って繋げることだけだ。だからこそ、バラバラの点であっても、将来それが何らかのかたちで必ず繋がっていくと信じ続けることだ】ステイプ・ジョブズの言葉です。
今年「一生懸命」取組んだことは、いずれ未来に繋がります。線となって、人生のストーリーを彩ります。「皆で団結して笑顔で頑張った」という誇りと共に、です。(宮)